

部活応援隊が行く!!

コンクールでは悔いのない演奏を

尾鷲中学校

吹奏楽部

2年ぶりのコンクール出場を夏に控えている尾鷲中学校吹奏楽部。3年生にとってはコンクールが卒業前最後の大舞台。部員26人の心をひとつにして練習に励んでいます。

Q1 吹奏楽の魅力を見せてください。

A1 (東龍汰さん) 楽器をただ演奏するだけでなく、演奏を通して音楽の魅力をいろんな人に伝えられるところです。

部長 東龍汰さん (あずまりゆうた)

(谷口先生) みんなで演奏し音が重なってハーモニーになるのが、吹奏楽の魅力です。

Q2 現在の目標と課題を教えてください。

A2 (東龍汰さん) 夏に控えているコンクールが中学校生活最後の大会。3年間指導されてきたことや頑張ってきたことなど、自分を持つていてすべてをコンクールに臨みたいですね。曲のテンポを均一に演奏することが現在の課題です。

(東ゆきのさん) みんなで音を合わせることで先生の指揮をしっかり心掛けています。コミュニケーションを活発にして、悔いのない演奏をしたいです。



(谷口先生) 昨年のコンクールは新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった分、今年コンクールへの3年生の思い入れは強いです。そんな3年生の姿を見て、1、2年生も必死に頑張っています。今後は地域の方に演奏を見てもらえる機会をつくってほしいと思います。

顧問 谷口温美先生

Q3 どんな雰囲気の中で活動ですか？

A3 (東龍汰さん) 明るくて、互いのミスを受け入れる優しい心を持った部員が多いです。部長として大会前のピリピリしたムードをつくらないように心がけていきたいです。



フリモAR アプリをダウンロード! 写真にかざすと吹奏楽部のコメントが見られます。



Q4 部活を通じてどんなことを学んでほしいですか？

A4 (谷口先生) 一緒に頑張ることで達成感、喜びを仲間と分かち合ってもらいたいです。

